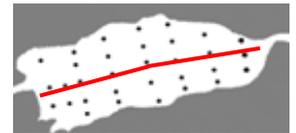


2023年7月 宍道湖 塩分・溶存酸素

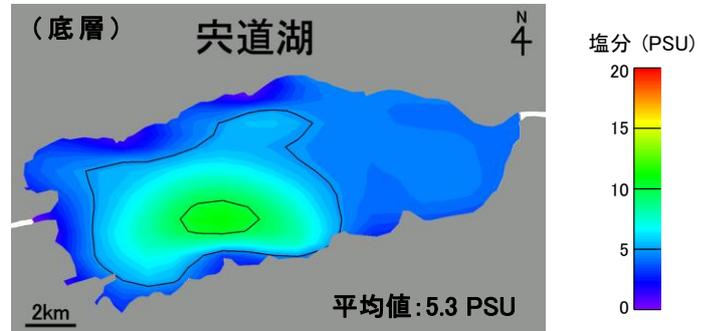
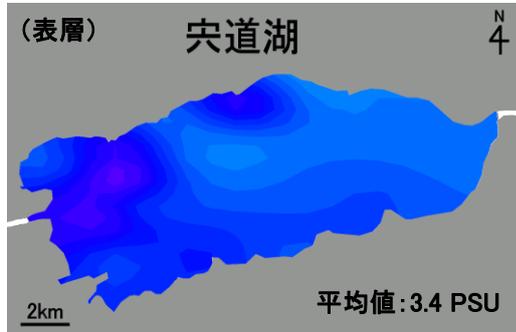
水域	調査日	天候	海況	水温 (表層平均)
宍道湖	2023年7月3日	曇り	東 1~4m/秒	26.7℃

● 調査地点 — 鉛直ライン



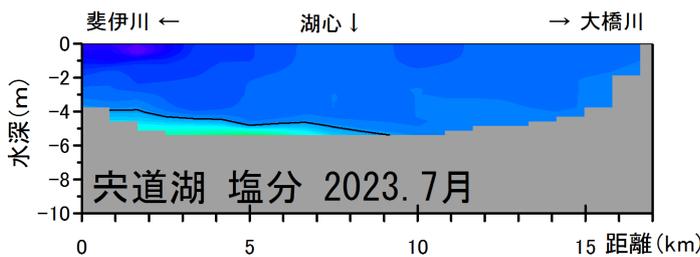
調査定点図

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



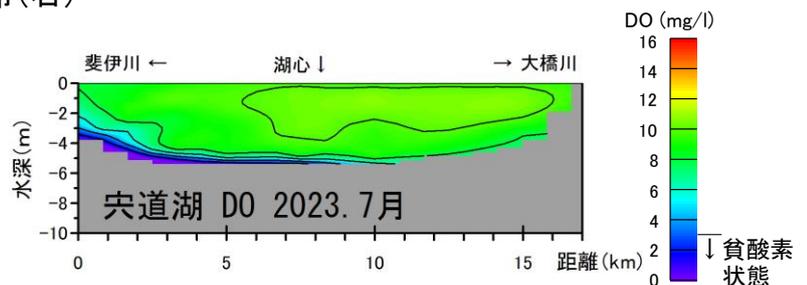
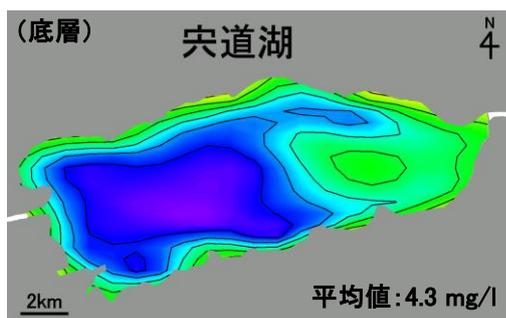
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布

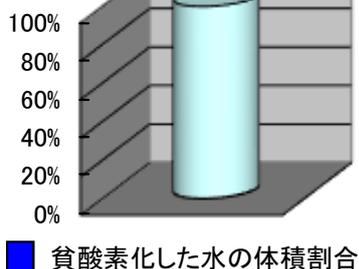


表層と底層の塩分には、差が認められました。表層の塩分は、西部でやや低く、全体としては平年値より低い値となりました。底層の塩分は、来待の沖合を中心に南西部で高く、平年よりやや低い値となりました。(R5年度水質状況を参照)。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



宍道湖



溶存酸素濃度は、西岸から湖心にかけての水深 3~5m で低い値を示しました。これは、一週間続いた西南西の風(気象庁 HP)により、湖心底の水塊が西側に移動したためだと推測されます。3mg/l 未満の貧酸素水の体積割合は 0.4%で、湖底面積の 36.3%が貧酸素化していました。

貧酸素水体積割合は、先月と変化なく、平年を下回る値でした(R5年度水質状況を参照)。

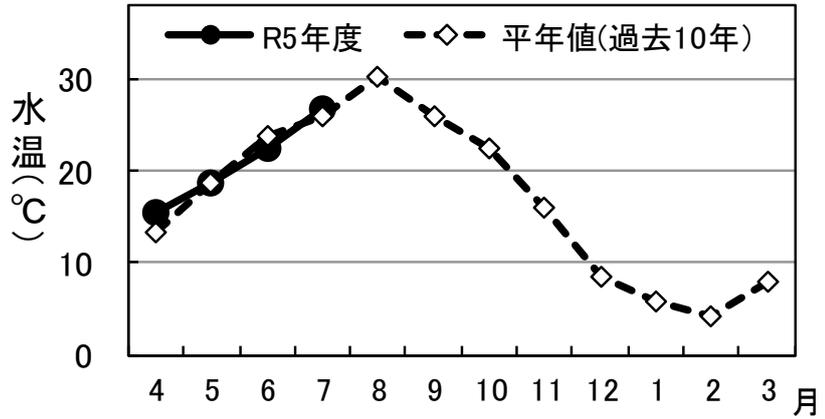
気象庁 HP :

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/daily_s1.php?prec_no=68&block_no=47741&year=2023&month=06&day=&view=p1

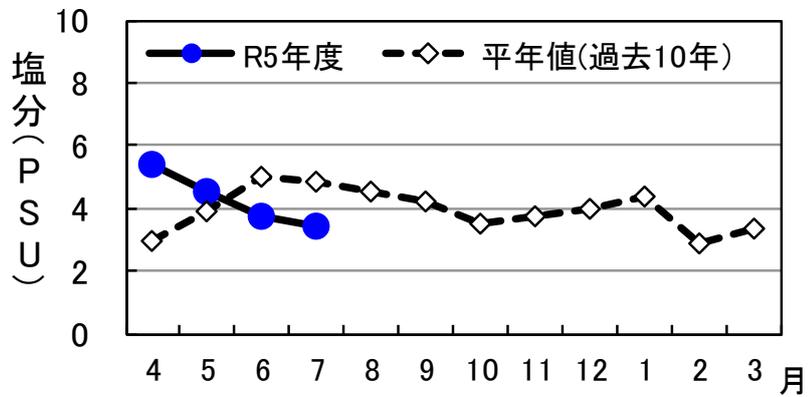
● R5 年度水質状況

宍道湖

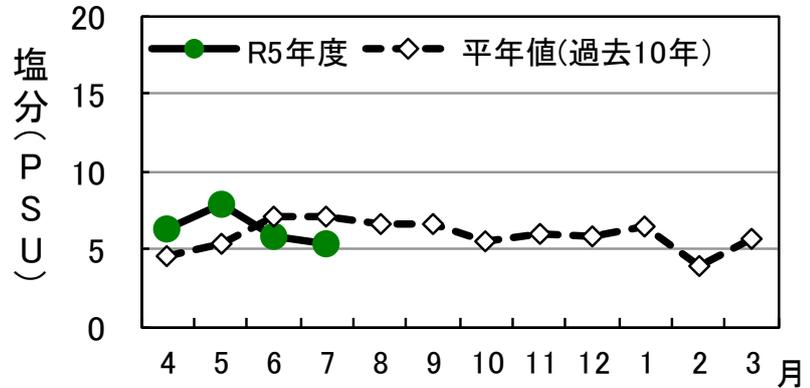
水温
(表層平均)



塩分
(表層平均)



塩分
(底層平均)



貧酸素水
体積割合

